

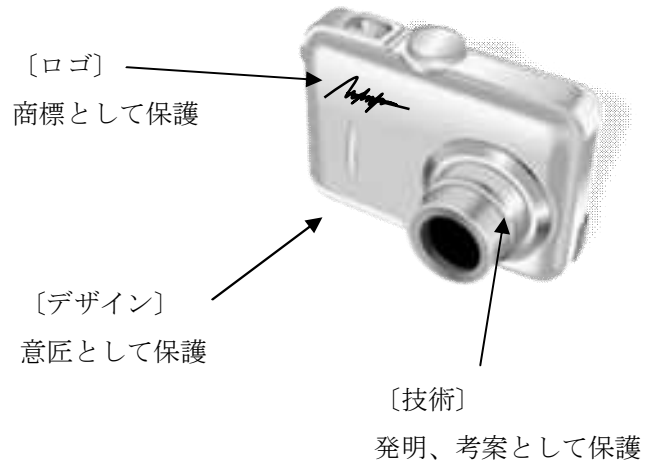
目次

第1回.....	1	<分割出願>.....	11
<保護対象>.....	1	第5回	12
<大まかな全体の流れ>.....	1	<補正>	12
<発明>.....	2	<出願公開>.....	12
<特許を受ける権利>.....	2	<補償金請求権>.....	13
第2回.....	3	第6回	14
<新規性>.....	3	<訂正審判>.....	14
<新規性喪失の3類型>.....	3	<訂正請求>.....	14
<公衆に利用可能>.....	4	第7回	15
<発信主義と到達主義>.....	4	<活用期の全体像>.....	15
<進歩性>.....	5	第8回	16
<進歩性の判断基準>.....	5	<利用>	16
<先願>.....	6	<有機的一体性がない場合>.....	16
<先願の地位>.....	6	第9回	17
<実質同一>.....	7	<特許権と実施権>.....	17
<同日出願>.....	7	第10回	18
<29条の2>.....	8	<専用・通常・独占的通常実施権>.....	18
第3回.....	9	第11回	19
<各規定と全体像との関係>.....	9	<実用新案登録までの流れ>.....	19
<書面主義>.....	9	第12回	20
<単一性>.....	10	<実用新案権の行使>.....	20
第4回.....	11		

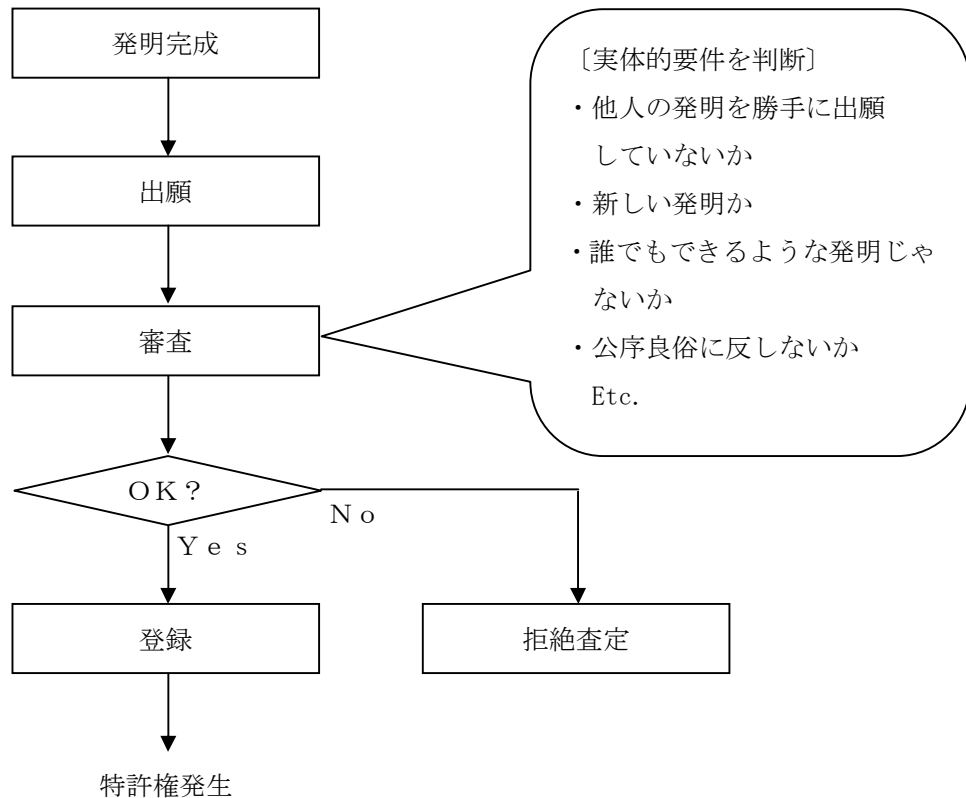
第 1 回

<保護対象>

- 特許法——— 発明
- 実用新案法—— 考案
- 意匠法——— 意匠
- 商標法——— 商標

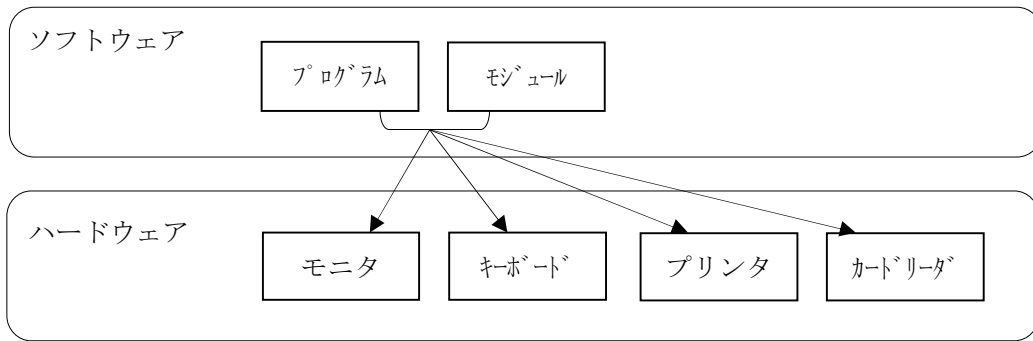


<大まかな全体の流れ>

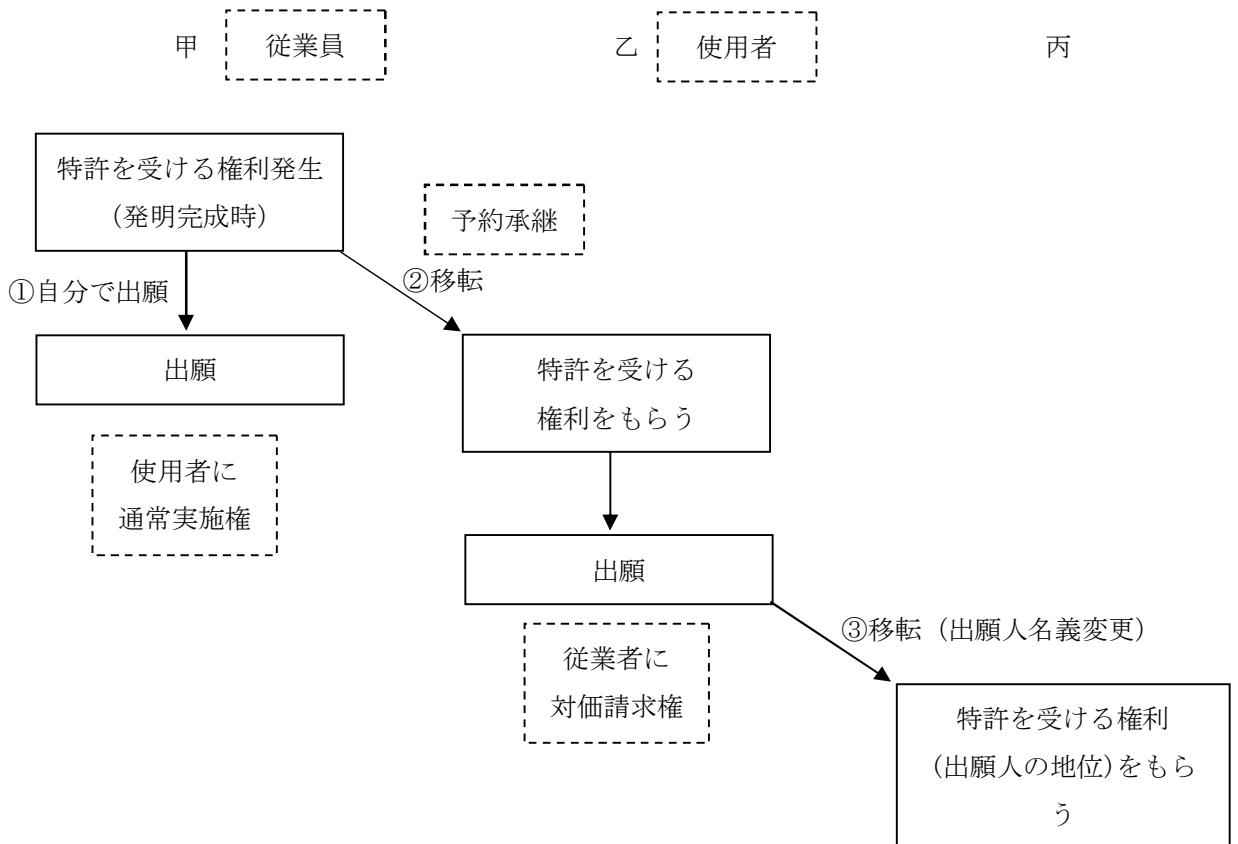


<発明>

ソフトウェア関連発明



<特許を受ける権利>



※注：点線は、職務発明の場合

弁理士凝縮塾

Condensed private school of Patent Attorneys

凝縮基礎短答講座

講義ノート

特実編